

第90回メーデーを県内5会場で開催

4月27日 和歌山県中央集会 約6,000人の参加者が集う

スローガン：格差をなくし、平和を守る!笑顔あふれる未来をつくろう すべての仲間の連帯で!

集会名称：和歌山からクラシノコアゲ!働く仲間が集う和歌山集会

2019年4月27日(土)和歌山市「和歌山城砂の丸広場」において、第90回メーデー和歌山県中央集会を開催しました。

式典に先立ち、構成組織の組合員約500名が参加しデモ行進が行われました。デモ行進では、組合旗やプラカードを掲げながら、

- ・労働規制の緩和をゆるさない
- ・安心できる社会保障制度
- ・ディーセント・ワークの実現
- ・男女平等参画の実現



などを求め、和歌山城岡口門から屋形町、三木町交差点を經由して砂の丸広場までのコースを行進しました。



▲デモ行進の様子



▲あいさつする池田実行委員長

式典では、JAMの金田収司さんが議長に選出され、主催者挨拶として池田実行委員長が、

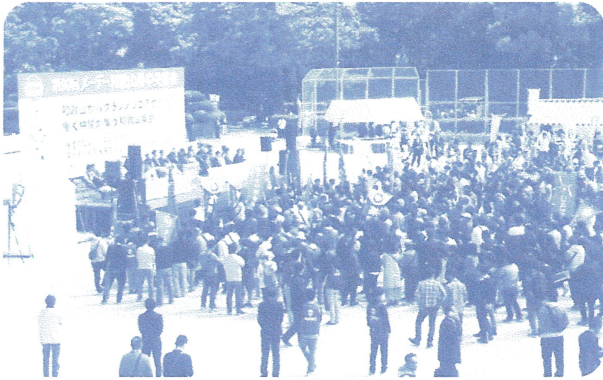


- ・近年多発する自然災害
- ・今年の選挙戦
- ・我が国の政治情勢 など

について触れ、「誰もが健やかに働き続けられる社会を目指し全力で取り組んでいく」とあいさつしました。

続いて多数の来賓の方々を代表し、①仁坂吉伸 和歌山県知事、②尾花正啓 和歌山市長、③岸本周平 国民民主党和歌山県連代表、④谷口和樹 立憲民主党和歌山県連代表、⑤長坂隆司 連合和歌山地方議員団会議議長からあいさつをいただきました。

その後、電機連合の増田将斗さんからメーデー宣言の提案・採択の後、野口副実行委員長の発声によるガンバロウ三唱で式典を終了しました。



▲式典の参加者



▲ガンバロウ三唱

イベント

- ・チャリティーバザー
- ・構成組織やプレミア和歌山等による模擬店
- ・キャラクターショー
- ・紀州よさこい演舞
- ・プラカードコンテスト
- ・ミニいちごトレイン
- ・移動動物園
- ・福引き抽選会



▲紀州よさこい演舞



▲ミニいちごトレイン



▲プラカードコンテスト



▲福引き抽選会



▲わ・かい地協 (和海地協) の店



▲連合和歌山青年委員会の店



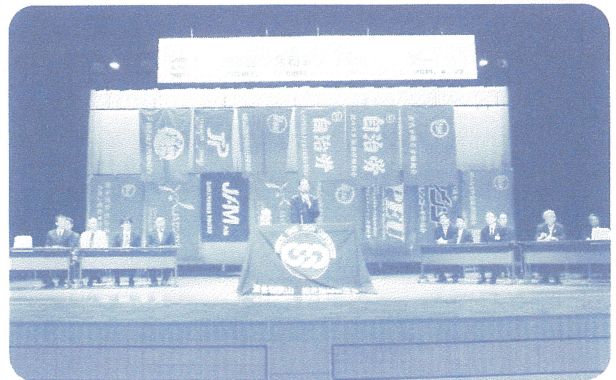
▲連合和歌山女性委員会の店

第90回メーデー 各地域（地協）での開催結果

地 域	開催日	場 所	参加者
海南・海草	4月27日	和歌山城「砂の丸広場」 (和歌山県中央集会和合同開催)	6,000人
有田・御坊日高	4月27日	広川町民体育館	600人
田辺・西牟婁	4月27日	田辺市扇ヶ浜公園「カップパーク」	850人
新宮・東牟婁	4月27日	勝浦漁港魚市場	400人
紀 北	4月27日	紀の川市ホール田園	350人



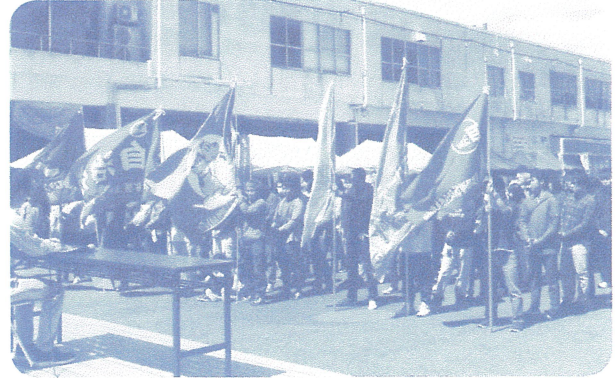
▲有田・御坊日高地協メーデー



▲紀北地協メーデー



▲田辺・西牟婁地区協メーデー



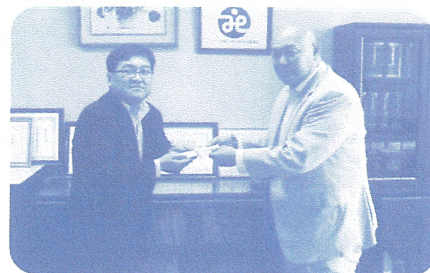
▲新宮・東牟婁地区協メーデー

第90回メーデー「チャリティーバザー」

売上金を「はまゆう基金」へ寄附

池田実行委員長は5月16日（木）に和歌山県社会福祉協議会の事務所を訪問し、第90回メーデー和歌山県中央集会でのチャリティーバザーの売上金40,000円を「はまゆう基金」に寄附しました。

チャリティーバザーの運営ならびに商品を提供していただいた各組織の皆様の御協力に御礼申し上げます。



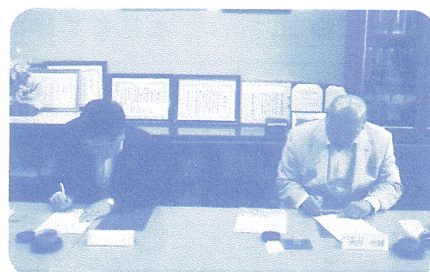
▲はまゆう基金へ

和歌山県災害ボランティアセンターと災害ボランティア支援に関する協定書締結式を実施

2019年5月16日（木）和歌山県社会福祉協議会において連合和歌山災害支援ボランティアチームと和歌山県災害ボランティアセンター間で、災害ボランティア支援に関する協定書締結式を実施しました。

池田会長あいさつ、中西ボランティアセンター長（県社協常務理事）のあいさつの後に、

- ・平常時には、研修や訓練、資機材の整備などで協力すること
- ・災害時には、ボランティアの活動先の調整や情報の相互提供を行うこと



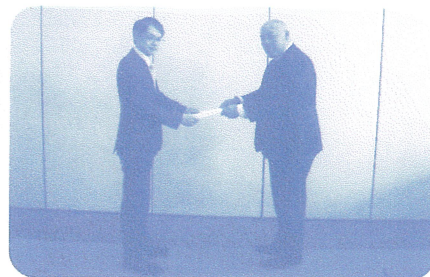
▲協定書へ署名押印の様子

などを盛り込んだ協定書に署名押印し、今後さらに協力関係を深めていくことで一致しました。

和歌山労働局への申し入れを実施

2019年3月18日（月）和歌山市「和歌山労働局」において、「和歌山労働行政に関する要請」を行いました。

池田会長あいさつ、松淵厚樹和歌山労働局長あいさつの後に、「労働行政の強化」や「過労死ゼロ、長時間労働是正に向けた監督体制の強化」など7項目を盛り込んだ要請書を提出した後、要請項目について労働局の担当課長からそれぞれ回答があり、その後意見交換を行いました。



▲要請書の提出

中小・地場労組解決促進集会を開催

2019年4月2日（火）和歌山市「和歌山勤労福祉会館プラザホープ」において、2019春季生活闘争中小・地場労組解決促進集会を開催しました。

冒頭、濱地事務局長挨拶の後、小山副事務局長より「2019春季生活闘争における情勢報告」と題し、直前の連合本部交渉妥結速報について説明がありました。

その後、参加組合を代表して

- UAゼンセン和歌山県支部
キングライン労働組合 福田 組合長
- 私鉄総連和歌山会
和歌山バス労働組合 中嶋 副委員長
- 運輸労連和歌山県連合会
全日通大阪支部和歌山県協議会 板谷 書記長



から、それぞれの組織での春季生活闘争における現状の情勢や、妥結結果、労働条件改善交渉の取り組みが報告されました。

最後に、UAゼンセン和歌山県支部長で連合和歌山の倉石副会長の発声により、団結ガンパロウを三唱し集会を閉会しました。

この集会に構成組織から組合員71人が参加しました。



▲福田組合長



▲中嶋副委員長



▲板谷書記長

執行委員と男女平等参画推進委員・女性委員

との意見交換を実施

2019年5月9日（木）和歌山市「和歌山県勤労福祉会館プラザホープ」において、連合和歌山執行委員と男女平等参画推進委員・女性委員との意見交換を実施しました。

冒頭、男女平等推進委員長の臼杵副会長から連合和歌山男女平等参画推進の取り組みについて説明があり、その後、意見交換を行いました。

意見交換では、「連合和歌山2020年女性役員30%を実現するために」をテーマに、産別や単組での男女平等参画の進めた方等について意見交換を行いました。

執行委員・男女平等参画推進委員・女性委員あわせて30人が参加しました。



▲意見交換の様子

男女平等参画社会の実現をめざそう！

6月は“男女平等月間”

連合は、職場・家庭・地域における男女平等参画の重要性について、組織内の合意形成をはかり、男女平等推進への機運を高めるため、2004年から6月を「男女平等月間」と位置づけています。

女性活躍推進法が施行され、政府が様々な女性活躍の方針を掲げているにも関わらず、世界経済フォーラムが2018年12月に発表したGGGI（ジェンダーギャップ指数：各国の男女間格差を示す指数）で日本は144カ国中110位と低い水準となっています。

連合和歌山では男女平等参画社会実現の取り組みとして、「男女平等月間学習会」を以下のとおり開催します。多くの組合員の皆様の参加をお願いします。

日 時	2019年6月1日（土）13：30～17：00
場 所	ルミエール華月殿
内 容	○学習会1「職場における男女平等について」 講師：連合本部 男女平等局 畠山 薫 氏 ○学習会2「家事・収納の時短テクニック」 講師：家事ジャーナリスト 山田 亮 氏

女性のための
連合全国一斉集中
労働相談ホットライン

サポート
職場で悩むあなたを応援します

2019年
6月3日（月）～4日（火）
午前 10時～ 午後 7時

 **日本労働組合総連合会（連合）**



なんでも労働相談ダイヤル（フリーダイヤル）

フリーダイヤル

いこうよ

れんごうに

0120-154-052

秘密厳守!